



IOMクラスの規則と管理フォーム-2022年版

[ホーム](#) / [IOMクラスのルールと管理フォーム-2022年版](#)

2022年3月1日 / トマスウルシュ / ニュース

IOMクラスの規則と管理フォーム-2022年版

IRSAによって承認されたIOMクラス規則の新版は、IOMICA規則に従って2022年3月1日に発効しました。

主な修正は次のとおりです。

2. 前回のIOMICAAGMで投票されたように、IOMクラスルールD.2.1は、IOM船体の3D印刷に使用されるガラス強化熱可塑性材料の使用を許可するように修正されました。ガラスよりも弾性率が高い繊維材料は依然として禁止されているため、ガラス強化樹脂を使用するボートビルダーは、新しい材料や建築技術に投資する必要はありません。ルールは前のルールよりも理解しやすいです。この規則の変更により、船体の3D印刷に熱心な住宅建設業者が、独自または他の設計を構築できるようになると予想されます。また、プラグとモールドへの投資が行われる前に、3Dプリントされたプロトタイプデザインを成形された船体に対してテストすることができます。さらに、あらゆる種類のゲルコート、
3. 以前の版のIOMクラス規則の抜け穴の数が特定され、2022年版ではより適切な表現が使用されています。
4. その結果、修正された認証管理フォームとチェックリストも公開されます。
5. IOM証明書テンプレートは、IOMICAWebサイトで意図的に公開されていません。これは、認証局が使用する場合にのみ、指定されたNCA担当者に配布されます。

2022年3月1日

-Robert Grubiša

IOMICA VC テクニカル